

経営発達支援事業 外部評価報告書（29年度実施分）

佐賀市北商工会 御中

佐賀県商工会連合会
経営発達支援事業外部評価委員会

貴会が実施されました29年度分の経営発達支援事業の評価結果について、次の通り報告します。

項目	商工会 評価	委員会 評価	コメント
1. 地域の経済動向調査に関すること	A	A	「中小企業景況調査」については、昨年度よりも調査数を増やし、より実態に近い調査を実施できたことに加え、HP等で調査結果に関して幅広く有益な情報を還元できたことを大いに評価する。「会員満足度調査」についても独自分析完了後、今後の業務に活かし更なる飛躍を期待したい。
2. 経営状況の分析に関すること	C	C	地域経済の動向を踏まえ、自社の経営分析をし、事業計画を策定し、事業計画の実行支援の一連の流れを構築されることを期待する。また、全職員でのヒアリングにもしっかりと取り組んでいる点にも評価できる。
3. 事業計画策定支援に関すること	B	B	課題別セミナー開催について、開催回数が目標を下回ったものの、セミナー開催は目的ではなく、事業計画策定支援の手段であるため、細やかな巡回により事業計画策定支援を進められているのであれば、目標は達成できていると考える。今後とも細やかな巡回指導により事業計画策定支援が進んでいくことを期待する。
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	A	A	事業計画策定後の事業所に巡回を行い、持続化補助金やものづくり補助金等の多岐に渡る相談に対応している点について大いに評価する。また、「小規

			模事業者経営発達支援融資制度」を県内で最初に実施し、他の商工会の模範となった点について評価できる。
5. 需要動向調査に関すること	A	A	管内の観光資源である旅館業を中心に継続的なアンケート調査を行い、委員会で活発に議論し経営課題を共有できたことについて大いに評価できる。
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	B	B	商工会が主体となる佐賀市北商工会展示・販売会の開催に向けて準備が進んでいることが窺え、今後の取組に期待する。
7. 地域経済活性化に資する取り組みに関すること	B	B	各委員会については、商工会の役割を明確にしつつ、佐賀市を含めて他の機関と連携しながら進めていく必要があると考える。
8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	B	B	他機関と幅広く連携しており、十分にノウハウ等の情報交換ができている点について評価できる。
9. 経営指導員等の資質向上等に関すること	B	B	支援ノウハウの共有が経営指導員のみならず、支援員についても図られており、十分に目標を達成しているのではないかと考える。
10. 総合評価	B	B	伴走型小規模事業者補助金採択が厳しい中、多くの事業を遂行されている。経営発達支援事業は補助金ありきではなく商工会として着実に遂行していく個社支援事業であるので今後も期待したい。

※評価の目安

- A：目標を十分達成しており、大変良好である B：目標をおおむね達成できており、良好である
C：目標を十分達成できておらず、課題が残る D：目標をほとんど達成できておらず、改善が必要である